

紙芝居はうす 近況報告



コロナ禍で自粛が続いていた紙芝居はうす。
今年度は感染対策に気をつけながら、でも人と人の
ふれあいを大事にして、月1回の開催をしています。

★スケジュール ※状況により変更あり

毎月第2月曜日 日進市近藤宅

10:00-10:30 絵本の勉強会

テキスト『日本の絵本100年100人100冊』

広松由希子 玉川大学出版部

10:30-12:00 紙芝居勉強会

12:00-14:00 昼食 情報交換

14:00-15:30 紙芝居勉強会

★12月トピックス

☆実演予定や気になる作品を持ち寄って相談

『よいしょよいしょ』の実演方法で侃侃諤諤。

3枚つなげる方法やテ
ーブルに置いて演じるなど
…でも、結局手で持って、
普通に演じて「みんなが
願って大切なものをひっ
ぱる」ことが作品のポイ
ントと納得。

あなたはと思う？



『よいしょ よいしょ』
まついのりこ 脚本・絵

☆新作紙芝居の実演

「世界の名作劇場」や「食育紙芝居」を実演。月刊
紙芝居『ねこくんのゆきあそび』楽しい作品でした。

2023年 イベント トピックス

★世界に広がる紙芝居あいち

これまでの Zoom を発展させ、日本・世界各地
を結んで紙芝居を勉強します。

実施日：2/13、4/10、6/12、10/9（年4回）

14:00～15:30（午後の部）

会員はどなたでも、どこからでも参加できます。

コラム 《ま・間・ま》

昨年末、久々の 10 cmの積雪があった。雪になか
なか出会えない子たちにははしゃぎたくなる天か
らのプレゼント。大人の私でさえ早速雪だるまを
作る。雪って何だろう？ なぜ、ワクワクするの
だろう。地域によってはワクワクは違う。重さで
死ぬことだってあるのだから。紙芝居『あめふっ
てきた ゆきふってきた』（かこさとし脚本・絵）
から水の忍者としての雪の正体が易しく分かる。
『あめこんこんやんどくれ』に対し『ゆきこんこん
ふっとくれ あしたのばんまでふっとくれ』子ど
もの世界ではやはり雪は楽しい遊びの世界。ふう
ちゃんみたいにそり遊びで不思議な世界へ行っ
たり、真白な世界に自分だけの足跡をつけてみたり。
自然な穏やかな雪降りは確かに子どもの楽しい遊
び相手。しかし今発生する身の危険が伴うドカ雪
では遊びどころではない。これは異常気象のせい
だと。ヒトのせいで地球も宇宙も病んでいる。今
年はうさぎ年。うさぎの賢い知恵を借りて人とし
て生活できる良い方向へはねられないかな。



紙芝居文化の会 あいち とは

こんなことやりたい

- ・通信を発行します
- ・紙芝居講座を開催します
- ・情報交換をします

会員になるには

紙芝居文化の会にご入会下さい

詳しくは、紙芝居文化の会：

<http://www.kamishibai-ikaja.com/>

または、下記連絡先まで

紙芝居文化の会あいちの会費は不要です

愛知県内だけでなく近隣の方々もご参加下さい

連絡先

〒470-0126 日進市赤池町村東149

紙芝居文化の会あいち代表 近藤洋子

FAX 052-801-5794

kamishibaiaichi@yahoo.co.jp



紙芝居文化の会 あいち

第23号
2023.1



紙芝居文化の会とは

- ・紙芝居を愛する人
- ・紙芝居に興味のある人
- ・紙芝居を演じたい人

さまざまな思いの人、海外の人とも

出会い、交流する場です。

（2001年創立 事務局東京都三鷹市）

★伊藤英男さん講演会

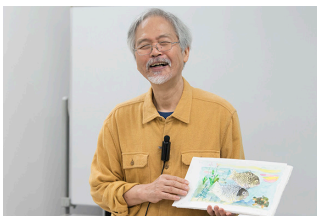
2022年10月16日 ウィンクあいち

伊藤秀男さんは画家であると同時に絵本作家であり紙芝居作家でもあります。

当日は、『いのちがかえっていくところ』『とうちゃんのちゃんぽんめん』『タケノコごはん』『度十公園林』『こどもザイレン ひみつのなつまつり』『なぜおふろにしょうぶをいれるの?』…など 15 作品のそれぞれの中から伊藤さんが選んだ絵をスクリーンに映しお話されました。



新作『いのちがかえっていくところ』では、どうしても天然イワナを描きたいと取材時にはつかまえられなかったイワナを後から送ってもらい、冷凍庫で冷やしながら何度も描いたことや、溪流は定光寺の風景が浮かび取り入れたことなど、作品を手にとった時の楽しみな話が聞けました。



どの作品も取材先でスケッチされた絵と自分の経験から湧き出る風景とを組み合わせ作っておられることや、コイやフナなど子どもの時からなじみのある水生の生き物が好きでよく登場させることなど作品にそって話してくださいました。

そして最後に『三月十日のやくそく』を伊藤さんのとても味のある声で読んでいただきました。絵になった場所は伊藤さんにも思い出のある場所だそうです。



★伊藤英男さん紙芝居勉強会

11 月の紙芝居あいちでは伊藤英男さんの紙芝居を演じ合いました。お話を聞いてから見ると『なぜおふろにしょうぶをいれるの?』のコイの絵の迫力に感心しました。

講演会では、時間が足りなくて、紙芝居の絵については充分聞けなかったのが残念です。『三月十日のやくそく』にこめた思いも含め、ぜひもう一度お話が伺いたいです。

★世界 KAMISHIBAI の日

☆日進市立図書館12月7日(水) 13時半～16時

平日開催で意外にも幼児の参加が少なかったかな? 途中で学童保育らしい団体の参加があったので、ストーリーのある紙芝居も演じました。

演じた回数: 24 回

参加者: おとな 112 人、こども 83 人



☆カフェわたぼうし12月1日(木) 14時～

地域の親子が2組(2歳、5カ月)参加

5か月の赤ちゃんは、紙芝居のくりかえしの言葉に合わせて足をぶらぶらと動かして、2歳の子は声を出して楽しんでいました。こんな様子を見ることができ、紙芝居への想いが強くなる私たちでした。

実演数: 7 作品

参加者: おとな 3 人、こども 2 人、スタッフ 4 人



☆ちっちゃい子ルームINつなぐハウス12月5日(月)

いつもの子育てサロン「ちっちゃい子ルーム」にきている

1歳前後の子どもたちが参加してくれました。この年齢になると、他のおもちゃやまわりも気になったり、でもお耳は聞いていてこちらを向いてくれたりするんですね。

実演数: 5 作品

参加者: 親子 5 組、スタッフ 1 人



☆豊田市こども図書館12月7日(火)

子どもたちがリラックスして紙芝居を楽しんでくれました。「これからも、毎日、紙芝居やってね」と言われました。

はい! 毎日やるよ!

演じた回数: 11 回

参加者: おとな 18 人、こども 23 人



☆「名東かみしばいまつり」を開催しました!

名東図書館12月10日(土)

名東かみしばいまつりの楽しさには「こどもが演じる体験コーナー」があることです。昨年好評だったので、グループ分けをして、多くの子どもに体験してもらえるように工夫しました。当日の様子を紹介します。

1. たのしいかみしばいの会メンバー実演

『ごきげんのわるいコックさん』、『かっぱのすもう』

2. 演じ方説明(小冊子を利用して)

3. グループで子どもたち練習、メンバー指導

4. 演じたい子ども実演

『ぶーぶーぶー』

(お母さんと年中女の子)

『ごしごしごし』

(小1女子) ビックリする

程上手に演じました

『おとうふさんとそら

まめさん』(年中女の子)

元気に演じました

こどもたちからのリクエストでは、会場のお父さんが、『おとうさん』を楽しそうに演じられました。

5. たのしいかみしばいの会メンバー実演

『もももみおいしゃさん』、『のーびたのびた』

皆々笑顔いっぱい楽しかったと帰られました。

泣いてた男の子が次は出ると刺激を受けた様でした。

参加者: おとな 10 人、こども 9 人



『ごしごしごし』
とよたかずひこ 脚本・絵



☆小冊子を使って

子どもたちは、紙芝居を見るのも大好きだけど、実際に演じるのも大好きです。紙芝居をいつも見ている子は、びっくりするほど上手に演じます。『こどもがこどもに演ずる紙芝居会』もぜひ企画してね。

その時はぜひ、小冊子を活用ください。(バラバラ小冊子)

※紙芝居文化の会ウェブサイトにあるよ
A4に印刷して簡単に作れます

